

(仮称) 特殊な形状の建築物の耐震化のための耐震診断手法の  
調査・研究 業務への参加者募集

当会では、地下工作物・2層吹抜けを有する特殊な形状の建築物の耐震化の推進を図ることを目的とする「(仮称) 特殊な形状の建築物の耐震化のための耐震診断手法の調査・研究」という業務を受託する予定です。受託した際対応いただける会員を募集します。

(業務の目的)

特殊な形体(地下工作物・2層吹抜けを有する)を持つ施設の振動特性、地盤と建物との相互作用等を十分考慮した耐震診断手法の調査・研究を現存する施設をモデルとして行い、得られる成果に基づく手法が、その他の施設等についても、合理的な耐震診断・耐震補強を設計するための参考となることを目的としています。

また、その手法は、四国耐震診断評定委員会にて耐震診断評定を受容されるものとする事を目的としています。

(業務の対象施設)

県内下水処理施設2件

※両物件とも、通常の耐震診断は「官庁施設の総合耐震診断・改修基準及び同解説」にて完了しております。

(業務の期限)

業務の期限は今年度末。(予定)

(募集条件)

高度な調査・研究となるため、募集条件は下記の条件を満足している方と致します。

1. 構造技術者として、普段に構造設計業務に携わっている方。
2. 1次設計(許容応力度計算法)、2次設計(保有水平耐力計算法)を理解されている方。
3. 下記の鉄筋コンクリート造耐震診断基準を理解されている方。
  - ・(財)日本建築防災協会発行の「2001年改訂版 既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準・同解説」、及び「2017年改訂版 既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準・同解説」
  - ・建設大臣官房官庁営繕部監修「官庁施設の総合耐震診断・改修基準及び同解説」

(必要書籍)

参加していただける方には下記の書籍を購入していただく必要があります。

1. 建築基礎 耐震・振動・制御(太田 外気晴, 河西 良幸, 江守 克彦)
2. 鉄筋コンクリート造建物の等価線形化法に基づく耐震性能評価型設計指針  
(案)・同解説 (日本建築学会)
3. ひとりで学べる RC 造建築物の構造計算演習帳 限界耐力計算編 (日本建築センター)
4. 他、業務に必要と判断した書籍

(募集期間)

令和2年7月21日から令和2年7月31日まで

参加希望者は、当会事務局までご連絡ください。

公益社団法人 高知県建築士会

〒780-0870 高知県高知市本町4-2-15 高知県建設会館

TEL. 088-822-0255 FAX. 088-822-0612

E-mail:[sikai780@shirt.ocn.ne.jp](mailto:sikai780@shirt.ocn.ne.jp)